

に難からず現在筑豊炭田に稼働中の朝鮮人坑夫にして労働運動又は争議に興味を持ち其主張によつて生き様とするもの皆無である、若しあるにしても一般坑夫の問題を内地人坑夫に先立ち労働争議に依つて解決せんとするが何如き優越感を持たざる事は多く贅言を要せざる事である、之によつて見るも今回の争議は朝鮮人坑夫の自發的意志に非ずして所謂労働組合とか炭石炭坑夫組合とかのブローカ立石某外數名の悪辣なる手段に迷わされ將に首のない犠牲者にならんとする、本會は吸血鬼に等しいブローカ連中が自分の私腹を肥さん爲め純朴なる朝鮮人坑夫を保護すべく現在參加したる争議團を切りくずさぬ迄も彼等現在眞面目に働く朝鮮人坑夫を引入れんとすることに付ては絶体に防止せんとす。

44

右聲明す

昭和七年八月三十一日

## 福岡相愛會本部

## 2 國社黨嘉穂支部の分（寫）

麻生鑛鮮人鑛夫争議に就いて全筑豊鑛夫諸君に訴ふ。

鑛夫の生血を吸ふ者はそれは炭坑主のみではないぞ、札附のブローカ日本石炭坑夫組合のボス共一味またまた朝鮮者を踏台にして一稼せんとす見よ、昭和六年四月末住友忠隈炭坑にてトツブを切つた筑豊炭田大争議を、資本家に賣り付けた者は日本石炭坑夫組合のボス共ではなかつたか、奴等の爲めに數百名の争議員は警察に検束され廿數名は監獄に打ち込まれたのだ、其爲炭坑からは解雇され益々加わる不景氣の嵐に妻子家族を擁し悲惨にも飢餓線上をあえぎつゝあるではないか、泥棒は三日すればやめられぬと言ふ。金に目のくらんだメツキ無産黨のダラ幹共の醜惡極る正体を見よ、

元來此のボス共は腰ぬけて暴力團の前には頭の上らぬ奴共であ

45